


用語	説明
ふ	
ファシリテーター	会議などを進行し、議論を促進させる役割の人。
不安定雇用	<p>低賃金で雇用保障や社会的保護が少ない、もしくは全くなく、世帯を支えることが困難な非正規雇用や一時雇用を指す。正規労働者が持つ福利厚生や研修を受ける機会も非常に限定的、もしくは全くない。臨時雇用、派遣、請負等の非直接雇用、ギグワークやゼロ時間契約等がそれにあたる。</p> <p>グローバル化、製造業からサービス業へのシフト、情報通信技術の普及等によって、職場における柔軟性を求めるニューエコノミーが生み出された結果、それまで標準的だった多くの直接雇用や正規雇用がこの不安定雇用にとって代わられた。</p>
フィラデルフィア宣言	<p>1944年にアメリカ・フィラデルフィアで開催されたILO総会で採択された歴史的宣言。「労働は商品ではない。表現及び結社の自由は、普段の進歩のために欠くことができない。一部の貧困は、全体の繁栄にとって危険である。すべての人間は、人種、信条または性にかかわらず、自由及び尊厳並びに経済的保障及び機会均等の条件において、物質的福祉及び精神的発展を追及する権利をもつ」。</p>
フィンテック (FinTech)	<p>「Finance=金融」と「Technology=技術」を合わせた造語で、金融サービスと情報通信技術を結びつけた様々な革新的な動きを指す。リーマンショックや金融危機以降、インターネットやスマートフォン、AI(人工知能)、ビッグデータ等を活用したサービスを提供する新しい金融ベンチャーが次々と登場した。例えば、資金の貸し手と借り手を直接つないだり、Eコマースと結びついた決済サービスを提供したりする企業がある他、ベンチャー企業が決済等の金融サービスに参入する動きも増えている。</p> <p>「フィンテック」は、これまで金融サービスを支えてきた金融機関や伝統的な金融ICTベンダーのみならず、様々な起業家、スタートアップ、大手ICT企業が参入し、提携や出資・買収等を行いながら急速に拡大している。更に、分散型台帳技術やブロックチェーンといった技術も登場している。また、これまで金融サービスが十分普及していなかった途上国や新興国でも、スマートフォンを利用した金融サービスが急速に広がる動きが進んでいる。</p>
プラットフォーム	<p>多様な主体や活動に対してインフラ的な機能を提供する仕組みの場。最近では、場としてインターネットを活用し、人材調達・就労、ものづくり・産産連携、通信販売、資金調達等、様々な分野で仲介・マッチング機能サイトの形態のプラットフォームが増えている。クラウドソーシング、クラウドファン</p>

		ディング等もこれらの一形態である。
フルフィルメントセンター		フルフィルメントは、英語で実行、業務遂行といった意味をもち、通信販売やネット通販における、受注、梱包(こんぼう)、発送、受け渡し、代金回収までの一連のプロセスをいう。例えば世界最大のネット通販事業者であるアマゾン「フルフィルメント by Amazon (FBA)」と称する、提携先の商品販売代行サービスを展開している。アマゾンは提携先の商品を自社倉庫内に保管し、アマゾン、もしくは提携先のサイトを通じて注文があった商品を配送し、その結果を提携先に通知する。提携先は商品代金に応じた一定の手数料をアマゾンに支払うことになるが、結果的には倉庫料金、運送費、受発注にかかわる作業負担を軽減できる。フルフィルメントを行う拠点・倉庫のことを「フルフィルメントセンター」とよぶ。
ブレイキングスルー！ 		2010年に長崎で開催された第3回UNI世界大会のメインスローガン。第2回世界大会のテーマ「想像しよう」から、アクションを起こそう、という意味を込めて「突破！」
プレップ・アンド・ラップ	Prep and Wrap	映画やテレビなどの制作現場において、撮影の前後にスタッフが行う作業時間のこと。多くの場合、1～2時間が費やされており、賃金の中にこの作業時間が含まれ、割増賃金を支払わない企業もあり、映像制作部門における長時間労働の一因として問題となっている。